

志太マンドリン

ギター アンサンブル

(旧称 藤枝マンドリンクラブ)

第10回 定期演奏会



主催 志太マンドリン ギター アンサンブル

日時 1997年11月24日(振替休日) 14:00 開演

会場 藤枝市民会館 ホール

後援 藤枝市教育委員会 焼津市教育委員会
大井川町教育委員会 岡部町教育委員会

PROGRAM

第1部

マンドリニストの行進曲	<i>E. Mezzacapo</i>
武蔵野の秋	宮田 俊一郎
華燭の祭典	<i>G. Manente</i>
Ⅰ 人々の祝福	
Ⅱ 教会にて	
Ⅲ 家族の祝宴	

第2部

カノン	<i>J. Pachelbel</i>
シバの女王	<i>M. Lauret</i>
宮崎駿アニメメドレー 空から降ってきた少女 遠い日々 もののけ姫 アシタカせっき	久石 譲
マカレナの乙女	<i>A. Calero</i>
ブラジル	<i>A. Barroso</i>
アルハンブラ宮殿の思い出	<i>F. Tarrega</i>
スラブ行進曲	<i>P. I. Tchaikovsky</i>

《ごあいさつ》

本日はご多用の中、私共 志太マンドリンギターアンサンブルの定期演奏会にご来場いただき誠にありがとうございます。団員一同心より感謝いたしております。

私たちの演奏会も今回で10回を迎えることになりました。前回までは「藤枝マンドリンクラブ」という名称で活動して参りましたが、今後の活動地域や部員の居住地の広域化などを考えまして、今年始めより「志太マンドリンギターアンサンブル」と名称を変更し、気分一新いたしました。本日の演奏会は、これまでの10年間の歩みの集大成の意味を込め、過去の演奏曲目から多くの曲を選び、これからの新しい活動の第一歩となるよう活動してきました。

お聴き苦しい点もあるとは思いますが、精一杯演奏いたしますので、最後までお聴き下さるようお願いいたします。

尚、本日の演奏会は入場無料のチャリティーコンサートとなっております。これまで同様、皆様のご理解ならびに、ご協力の程よろしくお願いいたします。ご好意はすべて、ご後援いただいた各福祉協議会に寄付させていただいております。

末筆となりましたが、これからも地域に根ざした愛される楽団となるよう一層の努力をし、前向きに活動いたしますので、今後ともご支援、ご協力の程よろしくお願いいたします。

<曲目解説>

「マンドリニストの行進曲」

Edouard Mezzacapo

Marche des Mandolinistes

作曲者 メツァカーポは、19世紀末ナポリに生まれ、1942年2月15日 フランスで没した、イタリア生まれのフランス国籍を持つマンドリニスト兼作曲家である。作曲家として彼は多作家であり、出版されている曲は当時60曲以上におよぶ。

彼はフランスの上流社会に多くの門弟を持ちそのような人たちに喜び迎えられる作品を多く書き、本曲もそんな作品の代表的な曲である。

「武蔵野の秋」

宮田 俊一郎

武蔵野の夜は静かに明けた。

それは、冷たい秋雨にけむる“朝” ススキの穂に降りかかる秋雨。

クヌギ、ナラの雑木林に降る秋雨。大きなけやきの葉は色づき、

秋雨と共に一枚 二枚と音もなく地上に落ちていく。

武蔵野の秋はもの悲しい。武蔵野は、大都会東京の首都発展のため、

ブルドーザーの音と共に、次第に失われて行く。

だが、心の中の武蔵野はいつまでも生きている。

「華燭の祭典」

Giuseppe Manente

Fantasia "Festa di Nozze"

作曲者 マネテは、イタリアのサンピエに音楽家を父として生まれ、1941年に没する。幼い頃から音楽を好み、王立音楽学校を出てからは、音楽隊長を歴任する。1889年コンクールで受賞後、30歳代で多くの吹奏楽曲を発表した。

本曲は彼の37歳頃の作品であり、イタリアらしい、明るく華やかな結婚式を題材とした曲で、3つの楽章で構成される。

第1楽章 <人々の祝宴>

三拍子を基調としてダンス、シコペーションを駆使した軽快なリズムはタップダンスを思わせるふしもある。流れるような旋律は優雅な村人達の踊りを表しているのだろう。花嫁は皆から祝福を受け、村人の祝宴は盛り上がりゆく。

第2楽章 <教会にて>

讃美歌かバリエーションを思わせるハーモニーに続いて、新郎新婦を表したマンドラの二重奏の和声に乗せてゆっくりと2人は祭壇に向かって歩き出す。誓いの言葉を述べあった2人の心は1つに溶け合ってキスマスを迎える。その後ろでは教会の鐘が高らかに鳴り響く。

第3楽章 <家族の祝宴>

四拍子のダンスがいきなり始まる。家族が親戚が、いっしょになって喜び踊る。やがてマンドラによる甘くて少し憂な音楽が場を満たす。そしてまたシコペーションの三拍子のダンスが始まり、あいだに行進曲風のステップをはさんで第1楽章の主題が再現される。怒涛の如く突っ込んで行くコーダは宴の最高潮の盛り上がりを感じさせる。

「スラブ行進曲」

Peter Tschaikowsky

Slavonian March

1867年4月、当時オスマン帝国（現トルコ）の制圧下にあったバルカン半島の一国ブルガリアに暴動が起こった。夏にはセルビアとトルコの戦争となり、秋にはロシアでも義勇軍が招集され、同じスラブ民族のセルビアの独立を援助した。この支援演奏会が開催される事となりチャイコフスキーに作曲が依頼されて本曲が誕生した。

当初「スラブ民族の主題によるセルビア・ロシア行進曲」と呼ばれていたが、後に「スラブ行進曲」と改題された。1876年11月5日、モスクワで初演され愛国心を喚起しての大成功を収めた。

STAGE MEMBER

指揮 石川 伸行 (第1部)
*長谷川 淳一 (第2部)

Concertmaster 鷺山 正二

1st mandolin

◎鷺山 正二 ○村松 美雪 池ヶ谷 恭江 鈴木 和美
 渋谷 一子 堀江 典子 平野 俊彦 藤田 伸
*石川 寿摩子

2nd Mandolin

◎鷺山 美知子 ○加藤 彰洋 堤坂 実代 高宮 五百子
 中村 敏子 松本 はる江 増田 和美

Mandola Tenor

◎杉山 樹美 ○武村 佳子 木藤 裕子 片山 千恵子
 服部 正子 増井 綾子

Mandolncello

◎米村 文子 石川 伸行 藤田 伸 *高木 明美

Guitar

◎田沼 邦夫 ○中谷 秀治 一橋 信雄 田沼 まち子
 服部 誠 長谷川 雅美 堀井 謙二 村松 信子
 松浦 庄司

Contrabass

◎鎌田 博司 *大村 祐代 Flute 渡辺 克洋 Clarinet 安藤 香織

Percussion

斎藤 はるみ 島崎 活利 *新谷 高男 *岩崎 千波

*... 賛助奏者

あなたもマンドリンを弾いてみませんか！！

私たち 志太マンドリンギターアンサンブルでは 会員を募集しております。
初心者の方には、マンドリンならびにギターの講座もごぞいます。

練習日：毎週木曜日(19:00~21:00)
練習会場：藤枝市生涯学習センター
連絡先：643-7586(鷺山)

- A このクラブ結成のきっかけは何だったんですか？
- B 当時某楽器店におつとめの1君が「藤枝にもマンドリンクラブを創ろう」と言い出したんです。言い出して結成したんですが、この1君なかなか多忙でその後クラブにはほんの時々しか顔を出さない。運営上いろいろ取り決めたり練習会場を探したり…結成時忙しくても全く何もしない、そんなかれは今中国にいます。
- A 結成の頃のご苦労なされた事はどんな事でしたか？
- B 最初はやはり元どこかのマンドリンクラブで経験をしていた人が入会してくれました。ただマンドリン・ギター以外に合奏ではマンドリンとかマンドチェロとかの楽器も必要です。しかし楽器もありませんし、演奏する人もいませんでした。マンドリンを弾きたいメンバーにお願いしてうつってもらい演奏者は解決し、楽器はクラブで購入する事にしました。1君にたのんで長いローンを組んでもらいました。当時から月1000円の会費を徴収していましたがほとんどがローンで消えていきました。会がつぶれたらその楽器を売って解散時にいたメンバーで分けるという了解が当時ありました。
- A 最初の演奏は何処でしたのですか？
- B 円月荘という老人ホームが藤枝にありそこに慰問に伺いました。その後敬老会、寿大学開講式のプログラムに出演、翌年から藤枝市民文化祭にも参加を始めました。
- A 定期演奏会はいつからはじめたのですか？
- B 結成の翌年第1回目を文化センターで始めさせて頂きました。
- A 当時からチャリティーコンサートだったんですか？
- B 5回までは200円でチケットを売っていました。今でもそうですが我々のようなアマチュアのコンサートは入場料収入で経費を充当するのは大変な事です。ですから私共では経費は頭割りでメンバーが会費とは別にまず負担しています。さて第6回目の定期演奏会のための会場とりの抽選が半年前からですので抽選に行くのですが11、12月と会場がどうしてもとれません。そこで駿河台にある藤枝マナシにお世話になる事になりました。が問題が発生しました、たとえ200円でも有料になると会場費が約倍になってしまう事がわかったのです。チケットを約3倍の値段にして販売したらどうかと計画をするうちにメンバーはあたえられたチケットをほとんど友人・知人に差し上げている事がわかりました。販売していないとなると頭割りの参加費がかなりの負担増となりメンバーに降り懸かります。いっそ入場を無料にする、だけどお客様にはコイン1枚位のチャリティーをお願いするという現在の形態になりました。よく募金いただいた分がある程度の経費をひいて寄付というケースも聞きますが、経費はすでに会員が負担していますので、募金箱の分をそのまま寄付させていただく形式としました。
- A 教室を開いているとの事ですが？
- B 広幡公民館さんで練習している頃から公民館さんの5月開講のいろいろな教室のなかの1つに入れていただき初心者に手ほどき程度ですが、メンバーが教えています。現メンバーの9名が教室上りの方です。
- A 今回から名前がかわりましたが、どうしてですか？
- B ちょうど10回目の今年を迎えるにあたり去年から今後10年をいままでの反省からどう展開していくか企業でいうと経営計画みたいなものを皆でいろいろ議論してきました。まず単純な事実がわかりました。それはここ3、4年でメンバーがかなり増えてくれたのですが、藤枝市民でないこの近郊の人が多という事です。そう焼津、大井川、岡部の方々です。今全体の4割弱を占めてきて、このままのペースですとこの数年以内にメンバーの半数以上が藤枝市民以外の方という事態になることがわかりました。その結果、活動計画は単純にできました。活動エリアを従来の藤枝中心から焼津、大井川、岡部にひろげさせていただこうという計画です。ここで新たな問題、例えば焼津で演奏させていただくのに「藤枝マンドリンクラブ」では親近感がないのではないのではないか？、という事です。現在6割の藤枝在住のメンバーは心の底では10年も使ってきた「藤枝マンドリンクラブ」に愛着もあり名称の変更には抵抗感があったと思いますが、前向きに賛同してくれ、メンバーより新名称を公募、多数決で「志太マンドリン・ギターアンサンブル」と改称させていただきました。
- A 今後の活動は具体的どのようにかかりますか？
- B 先週焼津の公民館さんでライブコンサートをさせていただきました。今年の4月には藤枝の生涯学習センターでライブコンサートを開催させていただきました。ここ藤枝市民会館のような大きなホールではなく小さなホールでもっとくつろいだ雰囲気でお楽しみいただければという形式のコンサートを各地が開かせていただければと考えています。実は定期演奏会も今日が最後とする案も出ております。毎年藤枝だけで定期演奏会を開くのはどうか？という事です。第11回は焼津で開かせていただくかもしれませんが、年2回をめどに各地でライブコンサートを開催させていただくかもしれません。教室も広幡公民館だけでなくご要望があれば他の地域でもと考えています。実は来週の総会でいろいろ議論します。皆様からもアンケートを通じていろいろご指導をいただければと存じます。
- 今後ともより一層地域の方々に親しまれ、愛される会になるようしてまいりたいと考えております。どうぞ今後共暖かいご支援ご協力をお願い申し上げます。

定期演奏会のあゆみ

回数	①	②	③	④	⑤
日時	1988/11/26(土)	1989/12/2(土)	1990/11/3(祝)	1991/12/1(日)	1993/1/24(日)
会場	藤枝文化センターホール	藤枝文化センターホール	藤枝市民会館ホール	藤枝市民会館ホール	藤枝市民会館ホール
1部	カノン グロスタ 童謡集 木曾節小狂想曲	ルクロードのテーマ 海に来たれ シバの女王 フォスター歌曲集 交響曲「おもちゃ」	主よ人の望みの 小鳩 オアシスにて マドリッドの佛堂うた 細川がラサ夫人	怯える小鳥 月ありき 唄と踊り 懐かしき追憶	魅惑島 マドリンの群れ スペイン第2組曲
2部	山嶽詩 雪 古戦場の秋	ドン・ジョバンニ 巧拙ア小景 エミーナ ハイムライゼ バグダッドの太守	碧空 サント・オヴ・ミュージック M シンゴ イタッド 加ウ グリーンリースト幻想曲 スラブ 行進曲	ブリック ブランク ブルック コトはとんでいく 月の砂漠 リュートの為の古代舞曲 とアリア / アスターリア ビバ モーツァルト	新世界 ムスコ 愛の喜び アルハンブラ宮殿 イリア民謡 M 春よ来い M 美しく青きドナ
アンコール	イスパニアカーニ	イスパニアカーニ	加ハ終曲	別れのうた	ラッキー行進曲

回数	⑥	⑦	⑧	⑨
日時	1994/2/13(日)	1995/1/22(日)	1995/12/10(日)	1996/11/30(土)
場所	藤枝ミナース	藤枝市民会館ホール	藤枝市民会館ホール	藤枝市民会館ホール
1部	武蔵野の秋 ミリタリア 北夷	マドリニストの行進曲 フローレンスの思い出 祭り	ダニエラ 全ては去りぬ エジプトの幻影	蛍の舞曲 黄昏 バスターール ファンタジー
2部	愛の喜び 童謡 タンゴ タンゴ ハハネ 冬を味わう M 威風堂々	オリーブの首飾り 宮崎駿アニメ M 踊る子猫/そり滑り 森の水車 おもちゃの兵隊の行進	風と共に去りぬ 鉄道員/エデンの東 慕情/旅情 ラコンパルサ/ベサム・チヨ マンボ No.5/マカゲの乙女	ヴォルガの舟歌 ステンカラージン/カリカ ポー・リュシカホール クリスマス M ブラムス M
アンコール	イスパニアカーニ	イスパニアカーニ	ハンパ ブラジル 愛の挨拶/スラブ 舞曲 セリアの理髪師	ハンガリア舞曲1番 ハンガリア舞曲5番 ブラムスの子守歌